

奈良先端大プログラム(NAIST Touch Stone)の概要



目指していること

特長

情報・バイオ・物質の融合領域で社会変革を先導し得る
イノベーティブな博士人材を育成・支援する(3学年定員約360名に対し9名※)

※令和4年4月現在:D3(秋・春)、D2(秋・春)、D1(秋)各1、D1春×4

高度な専門的知識・論理思考力

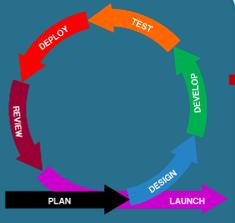
柔軟な適応能力

イノベーション人材・リーダー人材に
求められるその他コンピテンシー

課題解決型研究プロジェクトの支援

研究スプリント

アジャイルシステム開発やリーンスタートアップ等の考え方に
基づいた研究推進のためのミニプロジェクト



優劣性制御の数理モデルの開発
と新たな育種法への展開

バイオ・花発生
博士後期課程

Doing: Real-time System Designs

Current Progress

- ✓ Rendering latency (< 50 ms)
- ✓ Optimal mask expansion time
- ✓ Change mask mask size equal size change
- ✓ Another reconstruction method
- ✓ Discussion
- ✗ Non study is being prepared

ADP/AIターによる行動実習

リモート操作ロボット

IoTによる橋梁予測

3D音声による遠隔音響の可視化

ベースになったCICPプログラムのプロジェクト例(2020)

※※ 経済的支援／組織的支援

※※ 研究費40万～80万/年、奨励金16.5万/月

求められるコンピテンシーの涵養

クロスバイクロス type-R

異文化交流指向のキャリア形成WS

暮らし、地域、世界をよりよくするイノベーションに興味がある方、来む!!!

CrossXcross

課題解決やビジネス創出の機会を、チーム・アイデアソンで体験してみませんか?
バックグラウンドの異なる人同士が化学反応・相乗効果でアイデアを膨らませ、
ひとつひとつで実現しようとするイノベーションを体験しよう!



- Round 1 (10月2日・16日)
- 奈良市と連携：地域課題解決に関するビジネスアイデア
- Round 2 (11月6日・27日)
- 奈良先端科学技術大学院大学の研究をシースにしたビジネスアイデア
- Round 3 (12月11日・25日)
- 台湾国立成功大学と連携：SDGs等グローバル課題に関するビジネスアイデア

ベースになったアントレプレナーシップWSの様子(2021)

既存のキャリア開発・形成
コンテンツも活用

異分野学生間交流拠点
「スチューデント・ラボ」



- 学生会
- ワークショップ
- 各種相談会

▲支援チーム (事業統括、教員、UEA、URA、技術職員)▲